

# 学習のてびき



那覇市立寄宮中学校

年 組 番 氏名：

## 1. はじめに

中学生時代は、人間の一生の中で、心も体も大きく成長するときです。いろいろなことを学び、身につける能力もぐんぐん伸びていきます。ですから、この時期に心や体をきたえ、学力をしっかりと身につけ、長い人生をより良く生きていくための基礎づくりを、大いにやってほしいと思います。

ところで、皆さんも知っているように、学校には、授業や学校行事、生徒会活動、部活動など、いろいろな勉強があります。その中で中心になるのが、毎時間行われる「授業」です。ですから、授業がわからないと、学校に来てあまりおもしろくありません。授業を受けることが退屈で、毎日がつまらなく感じられたりします。学校生活を楽しく充実したものにするために、少しでも授業をわかることになることが、とても大事なのです。そのためには、毎日、家で復習(家庭学習)をすることです。

この「学習の手引き」には、皆さんがいろいろな知識を吸収し、勉強がわかるようになり、楽しく充実した学校生活を送られるように、との願いから作られたものです。ですから、「てびき」には、授業の受け方に始まって、家庭学習やテスト勉強の仕方などがわかりやすく書かれています。さあ、あなたも、この「学習のてびき」を大いに活用し、家庭学習が習慣化するよう、頑張ってください。

## 2. 家庭学習の大切さ

### (1)人間は、誰でも「忘れる」

皆さんの中には、授業中わかったつもりでも、2、3日たつと「なんだったかなあ」と、なかなか思い出せなかったという経験はないでしょうか。授業だけでなく、日頃の生活の中でも、忘れたりすることはよくあることです。

この「忘れる」というのはどうして起こるのでしょうか。それは、人間の脳のしくみが、そのように作られているからです。どんな人でも、1日たつと約70%は忘れてしまうと言われていています。ですから、「忘れる」というのは、人間なら、あたりまえのことなのです。

### (2)「復習する」ことが大切

でも、忘れては困ることもあります。学校の勉強なども、その1つです。せっかく学校で習ったことが、どんどん忘れてしまえば大変ですよね。

では、何かいい方法は、ないのでしょか。たった、1つだけ方法があります。それは、学校で習ったことを、家で復習することです。学校で習ったことを、その日のうちに家で復習すると学校で習ったことがよくわかるようになるだけでなく、頭の中にしっかりと記憶され、忘れなくなります。ですから、勉強というものは、頭がいいか悪いかなどというのではなく、毎日習ったことを家で復習し、次にそなえて予習することが何よりも大切なのです。

## 3. まず、1ページから始めよう！

家庭学習をやる教科は、まず、好きな教科から始めましょう。目標として、家庭学習をあまりしたことのない生徒は家庭学習帳の1ページから始めて下さい。家庭学習の習慣がついている生徒は2ページ、3ページと量を増やしていきましょう。無理をしないで、自分に合ったペース(量)で続けていくことを目標にして、家庭学習に取り組んでいきましょう。

「学習のてびき」は、中学校を卒業するまで使います。

いざという時に活用できるように、  
いつも手元に置いて、大切に使いましょう。

